

令和5年 第13回米子市教育委員会臨時会会議録

日 時 令和5年11月27日（月）午前8時35分
場 所 教育委員会室

出席した教育委員会教育長及び委員の氏名

浦 林 実（教育長）
白 井 靖 二
上 森 英 史
荒 川 陽 子
塩 地 淳 子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長兼こども政策課長	長谷川 和 秀
事務局次長兼学校教育課長	西 村 健 吾
こども政策課長補佐	遠 藤 幸 子
こども政策課担当課長補佐	木 村 俊 文
こども政策課係長	松 井 雅 之
こども政策課主事	石 塚 亜希子

議事日程

第1 会議録署名委員の指名

第2 議 事

議案第54号 令和5年度一般会計補正予算（補正第6回）について
（教育委員会の所管に属する部分）

議案第55号 令和5年度一般会計補正予算（補正第7回）について
（教育委員会の所管に属する部分）

開 会 午前8時35分

浦林教育長 ただいまから、令和5年第13回米子市教育委員会臨時会を開会いたします。

浦林教育長 議事に先立ちまして、提案いたします。
本日の会議は予算関係の議案2件について意見を求めるため、急遽招集したものでございます。いずれも米子市として公表前の予算議案でございますので、本日の審議を非公開としたいと思いますが、ご異議はございませんか。

(異議なしの声)

浦林教育長 ご異議がないようですので、本日の会議は、非公開といたします。

1 会議録署名委員の指名

浦林教育長 それでは、日程第1 会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員に荒川委員を指名いたします。

2 議事について

浦林教育長 それでは、日程第2 議事に入ります。
議案第54号「令和5年度一般会計補正予算（補正第6回）について（教育委員会の所管に属する部分）」を議題とします。
事務局から説明をお願いします。

木村担当課長補佐 教育長。

浦林教育長 木村こども政策課担当課長補佐。

木村担当課長補佐 議案第54号「令和5年度一般会計補正予算（補正第6回）」のうち、教育委員会所管部分につきまして、ご説明いたします。
「令和5年度一般会計補正予算（補正第6回）について（教育委員会の所管に属する部分）」につきましては、去る令和5年11月21日に開催された令和5年第12回米子市教育委員会定例会において、付すべき意見なしで承認されたところですが、その後の事情により補正額等に変更が生じたため、改めてお諮りするものでございます。変更箇所のみをご説明いたします。

議案資料の1ページをご覧ください。

一番下の合計欄をご覧くださいますと、補正額の合計を1,540万円から680万円に変更しております。

2ページに移ります。こちらに事業の概要を記載しております。こども政策課所管の事業で、「義務教育学校整備事業」でございます。

美保中学校区における義務教育学校の整備に伴い、代替農地を新たに整備し耕作する場合の整備費用について、地権者交渉を踏まえ、補償方法の変更により補助率を変更いたしまして、補正予算額を340万円から680万円に変更いたしました。

学校給食課所管の事業につきましては、令和5年度一般会計補正予算(補正第7回)として、市議会12月定例会に提出することとなったため削除いたしました。

説明は以上でございます。

浦林教育長 ご意見はございませんか。

上森委員 これは補正の補正ですか。それとも、まだ議会に出てないので変更ということですか。

浦林教育長 長谷川教育委員会事務局長

長谷川事務局長 この補正予算は、まだ公表前でございます。一旦、市長査定を終わりました、公表前ということで教育委員会にかけさせていただきましたけれども、その間の地権者交渉と査定の変更によりまして、公表前ですが内容を変更させていただくというものでございます。議会にはまだ出ていません。

上森委員 議会にはまだ提案していない。

長谷川事務局長 提案しておりません。

上森委員 今日の10時ぐらいからかな、市長の会見は。

長谷川事務局長 今日の昼に公表予定でございます。

上森委員 議事録としてはどういうふうになりますか、前回の教育委員会の議事録。地権者との再交渉の声が上がった、予算がこうなっ

たという議事録の残り方なんですね、今回は。

長谷川事務局長 教育長。

浦林教育長 長谷川教育委員会事務局長。

長谷川事務局長 はい、おっしゃるような議事録になろうかと思えます。

上森委員 普通であれば、1回議事を通したしたものに対して、それが、1か月もないうちに、またこういうことになる。今後も出てくることだろうと思うんですけども、しっかりとその辺の調整っていいですか、ここに上がってくるまでの調整をきちっとした上で出してもらえるように事務局にお願いしたいことと、今回の事案に関しては、やはり地元住民とのいろんな調整のことがあって、学校を作る上で、ここが今のところ一番大切なところだと思っています。後で住民との遺恨が残らないような形の進め方を慎重にさせていただいて、先々のことを見ながらやっていただけたらなど。土地を取得できない限り、建物が建たないわけですから、取得した時点で、ハードといえそこがスタートになるので、まだスタートが切れていないような状態ですので。スタートが切れてもこういうことが起こりうるだろうと思えます。これについては慎重に行っていただきたいと思えます。

長谷川事務局長 今回、大変混乱させてしまいまして、また早朝からお集まりいただき、大変申し訳ございませんでした。状況を補足で説明させていただきますと、予算の案というものは、議会に挙げるまでは非公表です。非公表ということは、地権者にも交渉にも本来出せない類のものになりますが、それであると交渉がうまくいかないということになります。一遍、公表して議会に出したものであれば、その交渉条件は変えられないということになってしまいます。今回の件は、その難しさがあったものでございます。ですので、予算編成と地権者交渉を同時並行で進めた結果、こういった変更が重なってしまったということもございますので、ちょっと特殊な事情も重なったということもございしますが、おっしゃるように、今後も義務教育学校建設に向けて慎重に事業を進めてまいりたいと思っております。

浦林教育長 意見がないようですので、採決いたします。

議案第54号については、「付すべき意見なし」とすることにご異議ありませんか

(異議なしの声)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第54号「令和5年度一般会計補正予算（補正第6回）について（教育委員会の所管に属する部分）」は、「付すべき意見なし」で承認することといたします。

浦林教育長 次に、議案第55号「令和5年度一般会計補正予算（補正第7回）について（教育委員会の所管に属する部分）」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

木村担当課長補佐 教育長。

浦林教育長 木村こども政策課担当課長補佐。

木村担当課長補佐 議案第55号「令和5年度一般会計補正予算（補正第7回）」のうち、教育委員会所管部分につきまして、ご説明いたします。

議案資料（当日配布分）の3ページをご覧ください。一番下の合計欄をご覧くださいますと、補正額の合計を1,200万円として計上しております。

学校給食課所管の事業で、「学校給食費物価高騰対策事業」でございますが、米子市議会12月定例会の最終日となる12月22日に提出することとなったため、補正予算の補正回数を第6回から第7回に変更いたしました。

4ページに記載しております事業の概要については、変更はございません。

説明は以上でございます。

浦林教育長 ご意見はございませんか。
上森委員。

上森委員 給食施設費という項目なんですね。

長谷川事務局長 教育長。

浦林教育長 長谷川教育委員会事務局長。

長谷川事務局長 学校給食関係の予算につきましては、給食施設費という目で全て経理をしているところでございます。

浦林教育長 ちょっと合わないような名称かもしれませんが、その項目で処理しているということですね。

長谷川事務局長 この項目の中に、学校給食会の運営経費、補助ですとか、そういったもの全て含まれております。

上森委員 細目なんかは、その場合、割合だとかっていうのはそれぞれ決めてあるんですか。もう一括で全て施設費の中で物価高騰だとか施設の整備だとかそういったものも含めてか、ちょっとわかりづらいなあと。

浦林教育長 長谷川教育委員会事務局長

長谷川事務局長 学校施設費の中に、給食関係の様々な事業がありまして、給食会の運営ですとか、施設の維持管理経費ですとか、施設の修繕費、改修費ですとか、それぞれ事業別ということで分けて経理をしております。このたびの事業につきましては、学校給食費物価高騰対策事業ということで、単独の事業を作りまして実施するものです。

上森委員 新規ではなくて。

長谷川事務局長 もともと、学校給食の物価高騰の影響ということで、2,600万当初予算で措置しておりました。ただ、その物価高騰が続いているということと、国の経済対策が、このたび重点支援交付金を使って可能だということで、国の補正予算がありましたので、それを受けて物価高騰でさらに足りない部分を今回補正で追加するものでございます。

浦林教育長 これだけ上がってるということで、1.5倍ぐらいになるという話ですね。
白井委員。

白井委員 ちょっとお尋ねなんですけど、今の1,200の積算の根拠は、物価指数か何かをもとに計算をするんですか。

浦林教育長 長谷川教育委員会事務局長

長谷川事務局長 この金額につきましては、それぞれの食材ごとに、いくら調達単価があがったかというものを積み上げてまして計算しております。牛乳、油が大きなものだったと思いますけども、そういったものが上がっております。上がり幅が小さいものは計算に入れずに、上がり幅がある程度あるのだけを積み上げて、この1,200万ということになっております。上がり幅が狭いものについては、学校給食会の運用で対応していただくという整理で、その結果、1,200万程度だろうということに算定しております。

荒川委員 教食費自体は上がってないようではございますけれども、全国的にそれが上がってきている中で、いいことだなと。個人の負担が少ないのであれば。

浦林教育長 もう限界は正直超えておりますが、それを何とかご理解いただいて、家庭に直撃しないよう頑張ってもらっております。
まあ、いずれは、これが永遠に続くことはないにしても、続くようであればどこかで考えなきゃと思うんですけれども、もう本当にパンクをする状況なので。これだけ足りないわけですから。1年だけで3,900万、800万。

上森委員 毎日の牛乳でも、3割とか4割くらい上がっているかな。

浦林教育長 牛乳だけでももう大変で、毎日ですので。さっきもあつたんですけど、油がすごく高い。これもウクライナ問題とかでもうめちゃくちゃ高くなっていて、使わない調理の仕方とか、本当に頑張っているいろいろ考えてくれてやってるんですけど、実際耐えられるような状況ではないです。

荒川委員 ずっと物価高騰で、何年か前からこういう状況が続いていて、日本中を見渡すと各地で給食費が上がっていっている中、頑張っているのを皆さんにわかっていただきたいなと思います。

実際に学校で給食を召し上がってる方が、上がってないことを当たり前と思わずに、実は何かしら苦勞があつて、工夫があるんだよっ

ていうのを、少しどっかでアピールされた方がいいんじゃないかなっていうふうに感じる場合があります。すごい工夫だと思っています。

長谷川事務局長 苦労しています。

荒川委員 あまりわからないんです。上がらないのが当たり前っていうふうに、つい感じてしまうかもしれないので、実はこういうメニューの工夫であるとか、揚げ物を、オイルを少なくして調理しているんだよとか、いろんな工夫が、少しどこかで言ってもいいかと。

上森委員 それはね、事務方はこれをやって当たり前って、当たり前として処理してもらって、それを言うのは我々の仕事。

長谷川事務局長 よろしくをお願いします。

浦林教育長 上げるときの言い訳に我々は多分使わせていただくことになるんじゃないかというふうに思います。
今日は言い訳というか事実をお伝えするということ。

上森委員 言いたくても言えない。

荒川委員 上がってないことはすごいことだと思います。

上森委員 すごいと思う。

浦林教育長 予算つけていただいて本当ありがたいです。もうギリギリのところですので、本当にご理解いただいて。
いろいろ話は盛り上がりますが、では意見はよろしいでしょうか。

浦林教育長 意見がないようですので、採決いたします。
議案第55号については、「付すべき意見なし」とすることにご異議ありませんか

(異議なしの声)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第55号「令和5年度一般会計補正予算（補正第7回）について（教育委員会の所管に属する部分）」は、「付すべき意見なし」で承認することにいたします。

浦林教育長 本日の議事は全て終了いたしました。
以上をもちまして米子市教育委員会を閉会いたします。

閉 会 午前8時50分